



日本作業療法士協会 生涯教育制度

## 現職者共通研修 『事例報告』

### 事例報告者募集

下記要領にて現職者共通研修「事例報告」を開催するにあたり、事例報告者を募集いたします。基礎研修の受講状況をご確認のうえ、ぜひご応募くださいますようご案内いたします。

日 時	2022 年 2 月 8 日 (火) 19:30～21:00 (受付 18:50～19:20)
開催方法	Web 会議ツール「Zoom」を使用したオンライン開催
対 象	(一社)日本作業療法士協会会員であり、かつ各都道府県作業療法士会の会員である者(協会・士会の 2021 年度会費が納入済みであること)
参加費	1,000円 ※受講(事例報告)が確定したのちにイベントペイでお支払いいただきます。
内 容	事例報告 3～6 題 (発表 7 分、事例検討 20 分) ※抄録原稿・スライドデータの作成要領は別紙を参照してください。
申 込 み	事例報告を希望する方はメールでお申し込みください。 件名: 現職者共通研修 事例報告 申込み 本文: 氏名, 所属, 連絡先 ■ 申込先 <a href="mailto:ot.oita.kyouiku@gmail.com">ot.oita.kyouiku@gmail.com</a> ■ 申込締切 2021 年 12 月 31 日 (火)
注 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"><li>● 生活行為向上マネジメント実践者研修の事例報告とは異なります。</li><li>● 当日は、『事例検討』(聴講)と同時に行いますが、『事例検討』の聴講者は後日募集します。</li><li>● 生涯教育制度のシステム上、『事例報告』(発表)と『事例検討』(聴講)を同時に受講することはできません。</li></ul>
連 絡 先	<a href="mailto:ot.oita.kyouiku@gmail.com">ot.oita.kyouiku@gmail.com</a> 学術局 教育研修部 土師 友佳 (だいかく病院 TEL 097-569-8860)

## 抄録原稿の作成要領

### ○一般事例で発表する場合

- 1) 原稿はMicrosoft Wordを用いて作成し、タイトル・所属（施設名のみ）・氏名・本文を記載してください。  
作業療法士以外の共同演者については職種を略称で記載してください。
  - 2) 原稿は図表を含めてA4サイズ1枚に収めてください。文字数は800字以内にまとめてください。  
余白：左右上下20mm、段落間隔：10mm、1行字数：21字、1段落行数：46行
  - 3) 文字の大きさは、タイトル12ポイント、所属・氏名・本文10ポイントとします。
  - 4) 書体は明朝体を使用し、英数字は半角にしてください。
  - 5) 発表者氏名の前に○印をつけてください。
  - 6) 本文は、以下の項目に沿って作成してください。  
①事例報告の目的、②事例紹介、③作業療法計画、④介入の基本方針、⑤作業療法実施計画、⑥介入経過、⑦結果、⑧考察、⑨検討事項（悩んだ点や議論したい点等）
- ※詳細は、「(一社)日本作業療法士協会ホームページ 事例報告書作成の手引き(第9.0版) 一般事例」を参照してください。

### ○生活行為向上マネジメント事例で発表する場合

- (一社)日本作業療法士協会ホームページの「MTDLPシートのダウンロード」ページより下記シートをダウンロードし記載してください。本文の文字の大きさは10ポイントとします。
- 1) 生活行為聞き取りシート
  - 2) 興味・関心シート
  - 3) 生活行為向上マネジメントシート（事例報告用）
  - 4) 生活行為課題分析シート（事例報告用）
  - 5) 一般情報シート（事例報告用）
  - 6) 社会資源情報シート（事例報告用）
  - 7) 検討事項（事例の悩んだ点や議論したい点等）  
また、必要に応じて【生活行為申し送り表】も作成すること。
- ※詳細は、「(一社)日本作業療法士協会HP 事例報告書作成の手引き(第2.2版)生活行為向上マネジメント事例」を参照してください。
- 注) 本研修における事例報告は、生活行為向上マネジメント実践者研修の事例報告とは異なります。

**抄録原稿提出締切：2022年1月7日（金）**

## スライドデータの作成要領

- 1) スライドの枚数に制限はありませんが、発表時間を考慮してください。
- 2) アニメーションおよび動画の使用は禁止します。
- 3) 当日の不具合に備えて、PDFファイルに書き出ししておくことを推奨します。
- 4) 作成したスライドデータは、申込先メールアドレス宛に送信してください。

**スライドデータ提出締切：2022年2月1日（火）**